

製造大企業（三菱化学鹿島事業所）の労災事故——塩川衆院議員が追及 **日本共産党**

下請け労働者まもる「法改正も検討」を厚労相が約束



従業員リストラで減税三億円 労働者の安全まもる政治へ転換を

塩川議員は、保安規制を緩和してきた政府の姿勢をただすとともに、三菱化学は五年間で従業員数の半分＝五千人余をリストラしてきたことを指摘。「大量の人減らしで、まともな安全対策の継承ができるのか」と迫りました。

しかし甘利明経産相は「国際競争が激化するなか、選択と集中をして生産性をあげなければならぬ」などと擁護。塩川議員は、政府は同社に産業再生法を適用して約三億円もの減税をしてきたことを示し、「リストラ応援を続ける政治では、まともな安全対策は取れない」と批判しました。

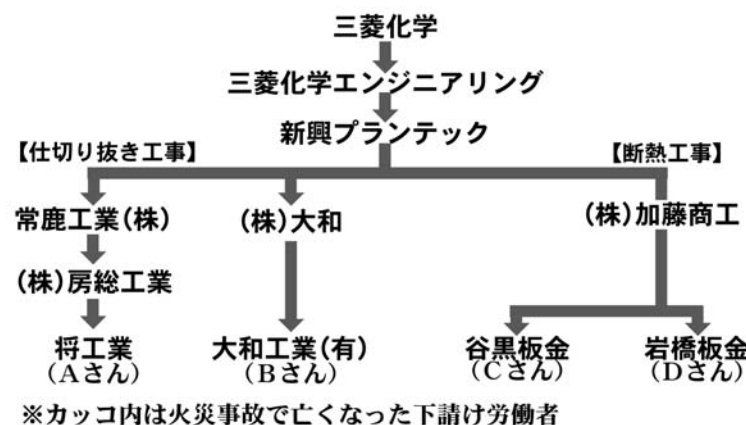
製造現場で働く派遣・請負はこの十年間で百三万人と二倍化。下請け労働者が労働災害にあう比率は、元請け業者の二倍以上に達します。

塩川議員は、三菱化学鹿島事業所のこの火災事故で死亡したのは四次、五次下請けの社員だったことを明らかにしました（図）。三菱化学は死亡した労働者の所属会社も把握しておらず、重層下請けの問題が浮き彫りになりました。

塩川議員は、その作業現場に、本来いるべき安全指示書などを作成する責任のある元請けや一次下請けの社員が、いなかったことを指摘。「製造業でも、建設業と同様に元請け責任を明確化した安全対策を」と、労働安全衛生法改正を求めました。

舩添厚労相は「しかるべき法改正も検討する」と答えました。

三菱化学鹿島事業所火災現場工事体制表



製造業について「法改正も検討」と答弁

舩添厚労相

塩川 下請け労働者まもる
衆院議員 「元請け責任を明確化した法改正を」

昨年十二月、三菱化学鹿島事業所（茨城）で下請け労働者四人が死亡する労災事故が発生。日本共産党の塩川てつや衆院議員は、直後に現地調査に駆けつけるとともに、二月十五日の予算委員会でもりあげ、大企業製造現場で、不十分な安全対策のもと働かされる下請け労働者の実態を告発し、「安全対策を軽視し、大企業のリストラを応援する政治は転換すべきだ」と政府に迫りました。



三菱化学鹿島事業所の事故現場で説明を受ける（左から）立原鹿嶋市議、大内茨城県議、あやべ北関東ブロック国政対策委員長、塩川衆院議員＝12月27日・鹿嶋市内

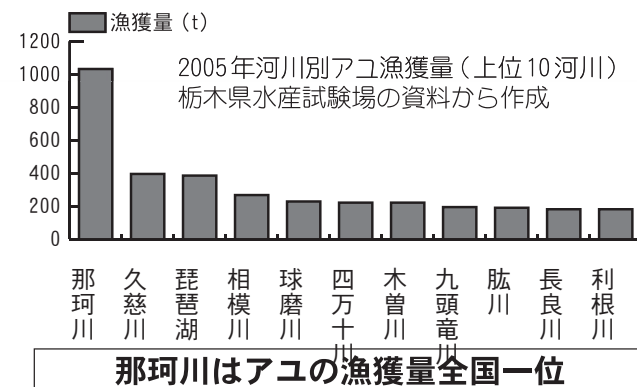


霞ヶ浦導水事業 取水口建設は中止を

全国一の漁獲量を誇る
アユの生態系に大打撃



アユ産卵場所の茨城県城里町・那珂川大橋付近で



霞ヶ浦導水事業は、茨城県の霞ヶ浦と那珂川を地下トンネル(約四十二キロメートル)で結ぶ大型開発。国土交通省は、漁協の反対を押し切つて、那珂川に幅五十メートル、年間水量の十二％を流し込む取水口を四月にも建設しようとしています。

塩川議員――

流域全漁協の要望示して国交省を追及

アユの漁獲量全国一を誇る那珂川に漁業権を持つ七つの漁協は、アユの仔魚(しぎよ)が取水口に吸い込まれる危険や、流量の減少がアユに与える影響を指摘し、工事の撤回を求めています。

日本共産党の塩川てつや衆院議員は二月二十七日の予算委員会分科会で、取水口の着工をやめるよう要求。冬柴鐵三国交相は「漁協が反対していることもわかるが、地元からの要請もある」とし、建設強行の姿勢を示しました。

アユの降下量(海に下る量)は公表さ

れていませんでしたが、塩川議員が求めたのに対し、国交省は、「年間の仔魚の降下量は約六十一億尾」にのぼることを初めて明らかにしました。

また、流量の減少がアユに与える影響について、水産庁は、和歌山県日高川の調査で、流量が多いと沿岸部の栄養がゆたかになり「アユの遡上(そじょう)率が向上する」と答えましたが、国交省は、このような調査をしていないことを認めました。

国交省天下り先の仕事確保？ 契約額の四割が天下り法人に



質問する塩川議員＝2月27日、
予算委員会分科会

また、塩川議員は霞ヶ浦導水事業は、国交省OBの天下り企業・法人が事業の契約額(〇五年度)の四割をしめているとして「国交省OBの仕事確保のために工事をやめられないと言われても仕方がない実態。さらに天下り公益法人の受注の大半が随意契約という点でも疑念がある。」とムダな事業は中止するよう要求しました。

那珂川の漁業と清流を子や孫に 茨城・流域全漁協が工事中止訴訟起こす

四月にも取水口建設着手強行の国交省に対し、那珂川の取水口建設に反対している流域の茨城・栃木の七漁協は、アユ漁への悪影響が大きいとして、工事の差し止めを求める仮処分を水戸地裁に申し立てました。

また、茨城県城里町議会は、地元の那珂川漁協から提出されていた建設中止の請願を採択し、漁協同意のない一方的な取水口建設中止を求める意見書を全会一致で可決。国土交通相宛に提出しました。



那珂川に浮かぶ船に「取水口はヤメロ」の横断幕を掲げる漁協の組合員ら＝3月27日、茨城県水戸市・取水口建設予定地付近



那珂川漁業協同組合を訪ね要望を聞く(左から)大内茨城県議、田谷県委員長、塩川議員、あやべ北関東ブロック国政対策委員長＝12月17日、茨城県城里町